

Solar Light社のモデルPMA2158デジタル全放射照度センサーは、ISOおよびFDAの規制に準拠した、ホモジナイザー搭載Multiport[®]ソーラーシミュレーターでの使用を目的として設計されています。本センサーは、Solar Light社のPMAシリーズ放射計またはDCSシリーズ自動線量コントローラーと組み合わせて使用可能です。ISO 24442:2011(E)およびISO/CD 24444に基づく試験では、全放射照度(UV、可視光、近赤外線)が1600 W/m²を超えてはなりません。また、FDAの最終規則(Final Rule)およびISO 24443に準拠した試験では、全放射照度(UV、可視光、近赤外線)が1500 W/m²を超えてはなりません。これらの規制は、過度な放射照度によって被験者の皮膚に過剰な熱感や痛みが引き起こされるのを防ぐために設けられています。



アプリケーション

- In Vivo(生体)UVAおよびSPF試験
- ISO/FDAの全放射照度制限への適合性確保

特徴と利点

- 優れた長期安定性
- NISTトレーサブルな校正
- 放射測定単位

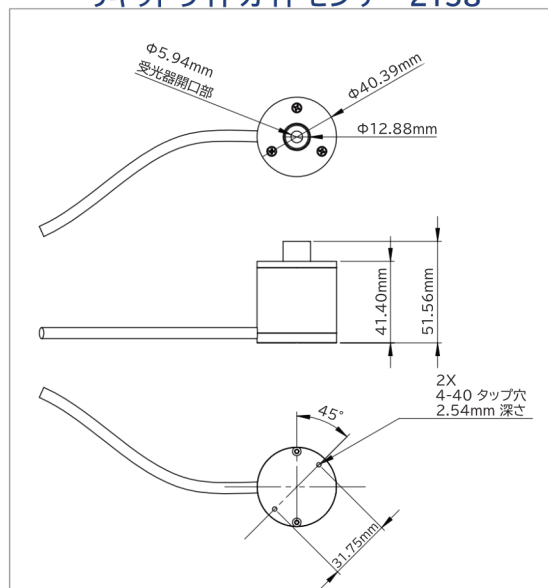
仕様	
スペクトル応答	校正済みスペクトル応答、250 ~ 1800nm
範囲	2000W/m ² または200mW/m ²
ディスプレイ解像度	0.01W/m ² または0.001mW/cm ²
動作環境	0~50度
温度係数	ごくわずか
ケーブルの長さ	1.82mストレートケーブル

部品番号: 210121

Revisionレベル: D

仕様は予告なく変更される場合があります

リキッドライトガイドセンサー 2158



推定重量: 113グラム

1967年以来、Solar Light Company, LLCは、精密ソーラーシミュレーターと光源、光測定機器、UV透過率分析装置、気象計器、デジタルおよびアナログセンサーを製造するアメリカの一流メーカーとして世界的に認められています。UV、可視、IR放射計と光度計の高度な製品ラインは、NISTトレーサブルな精度で、実験室、産業、環境、健康関連の光レベルを測定します。世界中の長期的な紫外線放射研究に加えて、オゾン、エアロゾル、水蒸気の柱厚測定は、当社の大気計器ラインを使用して行われます。NISTトレーサブルな分光放射分析、光度計と光源の校正、材料の加速紫外線劣化試験、OEM計器とモニターも提供しています。詳細、仕様、写真については、旭光通商のWebサイトをご覧ください。



最先端のソーラーシミュレーターは、150~1000ワット以上のUVまたはAMバリエーションで提供されており、PVセルテスト、材料テスト、生体内広域スペクトル日焼け止めテストの事前照射、SPFテストなど、さまざまな用途に使用できます。



多機能プロ仕様放射計は、データロギングの有無にかかわらず利用でき、130種類以上の太陽光PMAシリーズセンサーと互換性があり、UV、可視光線、IR波長を測定できます。UV放射、SUV/UVA、暗所/明所スペクトルなどを測定できる特殊メーターも利用できます。



NISTトレーサブルセンサーは、UVA、UVB、UVA+B、UVC、可視光線、IR、光安定性、温度、カスタム波長を正確に測定します。デジタルおよびアナログ構成で130種類以上のモデルがあり、すべて当社の放射計と互換性があります。



紫外線透過率分析装置は、最新のISO24443要件を満たす完全な統合ターンキーシステムとして利用可能です。



ハンドヘルド型オゾン計とサンフォトメーターは、長期にわたる地球規模の紫外線放射研究に加え、オゾン柱、エアロゾル、水蒸気の厚さを迅速かつ確実に測定します。